

枳温灸（箱灸）

「病の深いところ」

「冷えの強いところ」

にお灸を使用します。



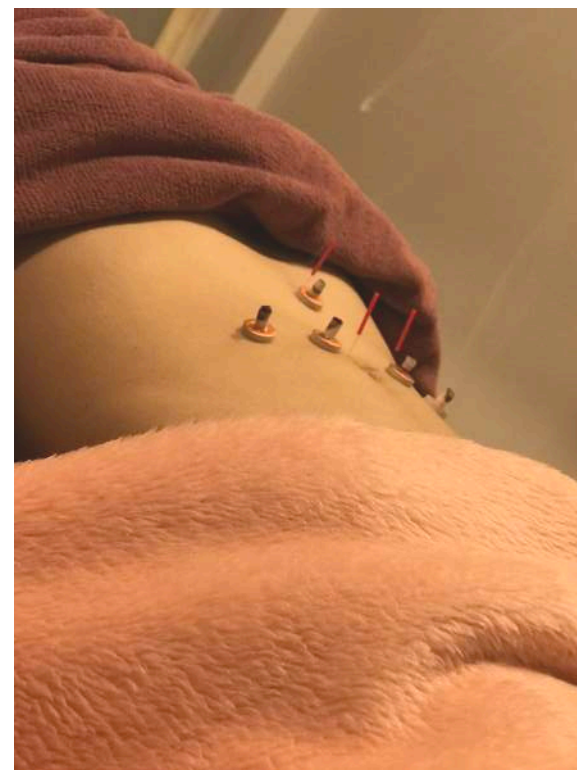
『枳温灸』は、ひのきで作られた箱の中にもぐさを入れて、各ツボを大きく捉え広範囲に体を温めます。

お灸は、あなたを癒し治療します。



こんな症状にオススメ

- 寝つきが悪い
- 体が冷えている
- 胃腸の調子があまり良くない(下痢・便秘)
- 自律神経症状
- 精神の不安定
- 肩こり・腰痛
- 更年期障害
- 婦人科疾患(生理痛・不妊症)
- むくみ …ETC



料金

- ・ 枳灸（箱灸）

片面（お腹or背面） 1,600円

両面（お腹and背面） 3,000円

- ・ 鍼灸＋枳灸（箱灸）片面

30分 5,500円

- ・ 鍼灸＋枳灸（箱灸）両面

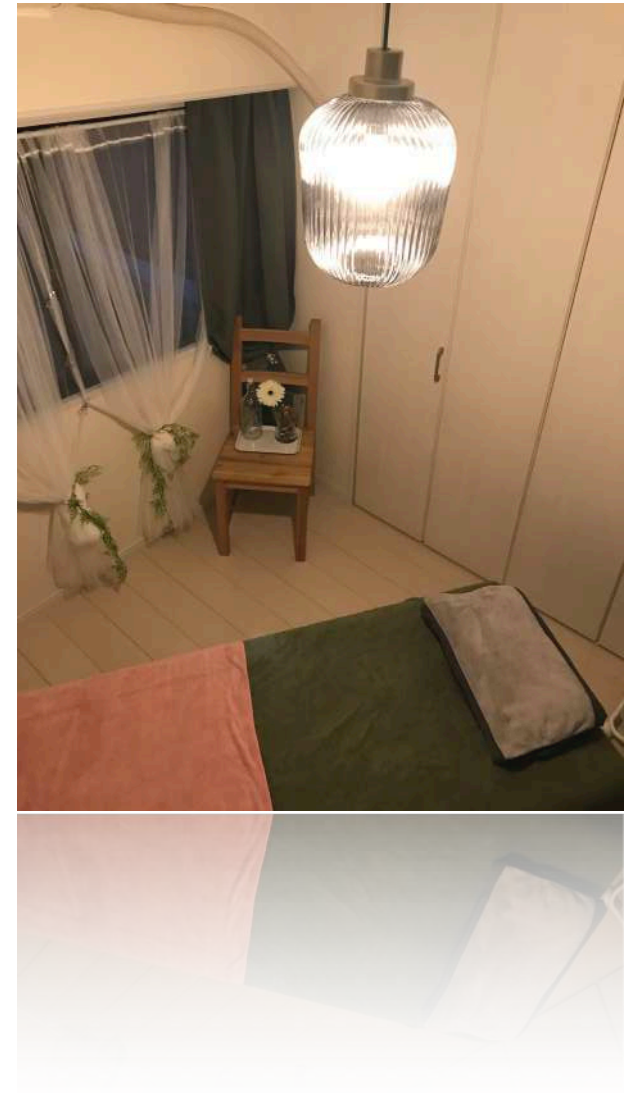
60分 9,000円

- ・ 鍼灸のみ

30分 4,000円

60分 7,000円

詳しくはスタッフにお問い合わせ下さいませ。





温熱作用

お灸には「温める」だけではなく様々な作用があります。皮膚上への熱刺激が、皮下の筋肉や血管、リンパに影響を与えます。

また温熱刺激により、副腎皮質ホルモンが分泌され、白血球が活性化されるほか、炎症や痛みを抑制する効果もあります。他にダメージを受けた細胞を修復するヒートショックプロテインというタンパク質が分泌され、免疫細胞の働きを強化します。

経穴刺激作用

ツボ（経穴）を刺激することで肩こり・腰痛をはじめ、月経不順などの不定愁訴にも働きかけます。自律神経調整や更年期障害の経絡治療の際も、大きな効果を発揮します。

アロマ作用

お灸の原料は「艾(もぐさ)」です。艾とは、よもぎの葉の裏にある白い線毛を精製したものです。艾に含まれる芳香成分チネオールにはリラックス効果のほかに、炎症や痛みを和らげる効果もあります。

免疫力強化作用

お灸には、異物を攻撃する白血球や免疫を獲得する際に働く細胞の活性化、加えて白血球の含まれた血液を全身にくまなく届ける血液循環の改善作用により、免疫力の強化が期待できます。またリラックスすることにより、副交感神経が優位になり免疫力が強化されます。

世界で使われるお灸

お灸の免疫機能を上げる作用は世界でも注目されています。

NHKの番組でも取り上げられました！！

肺炎に対する治療として、中国では棒灸や箱灸というお灸が用いられ、
アフリカでは、結核に対して透熱灸が効果を発揮しています。

